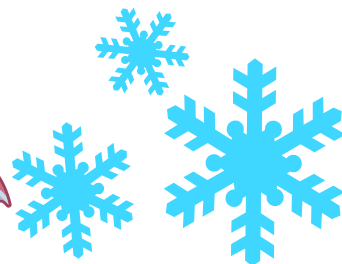


認定看護師シター

認定看護師室2014年2月6日発行 vol.23



ネーザルハイフロー（NHF）について

最近、新たな酸素療法の1つにネーザルハイフロー（NHF）というシステムが普及しています。当院でも、昨年度から一般病棟で使用する機会も増えつつあります。

NHFは鼻カニューレを使用して、高流量の酸素投与を行います。気道に陽圧（PEEP）をかけることができるため、既存の酸素療法とNPPV（BiPAP等）の中間といったところでしょうか。マスクに比べ閉塞感がなく、飲食が容易にできることから患者さんの快適性は向上します。しかし、高流量の酸素を加温加湿するためには大量の蒸留水を使用するため、蒸留水の残量には注意が必要です。加温加湿がされないままの状態では、鼻腔の分泌物が乾燥し、鼻閉となってしまう。そうなれば、効果的な酸素投与ができなくなり、患者さんの状態は悪化する可能性があります。また、特に胃チューブが挿入されている場合は、圧迫による褥瘡のリスクが高まります。使用に当たっては、メリット・デメリットがあるので、不明な点は、相談して下さい。



担当：濱田 悦子（集中ケア）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
皮膚・排泄ケア	50(69)	71(78)	70(42)	72(34)	65(37)	58(26)	73(27)	64(30)	57(45)	76(30)
集中ケア	3(5)	7(9)	5(3)	3(9)	8(14)	4(9)	6(21)	11(14)	7(10)	13(9)
緩和ケア	17(21)	19(13)	39(19)	19(15)	21(10)	13(9)	10(15)	13(7)	10(16)	8(6)
感染管理	23	20	18	25	21	25(19)	30(13)	26(17)	22(14)	29(20)
救急看護	0	0	6	0	0	2	3	7	5	8
がん化学療法	0	1	0	0	1	3	0	3	1	4

お知らせ

H262月27日～3月1日 京都国際会議場で集中治療学会があります。クリティカルケアに興味のある方は参加してみてください。

